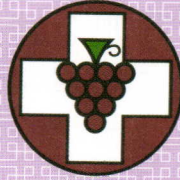


日本福音ルーテル教会 女性会連盟 第 21 期 139 号

会報



総主題

「キリストにつながる喜び」—祈りあい、支えあう—

2009. 10. 15

発行 日本福音ルーテル
教会女性会連盟

〒169-0072 東京都新宿区
大久保1-14-14

発行者 谷口 美樹

編集者 竹森 洋子

印刷 平山印刷出版

主題聖句

わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。ヨハネ 15 章 5 節—

あなたとつながる



どのような中にあっても

日本福音ルーテル板橋教会

牧師 汲田 真帆

板橋教会に着任し数カ月がたちました。目まぐるしく時は過ぎ、季節は秋を迎えようとしています。その間にあつた様々なことを思い返すと、われながらよく走ってきたものだと驚きます。初めての事ばかりで待ったなしの毎日は緊張の連続、持ち物のハンカチがタオルに変わるほど汗（冷や汗？）をかきました。

そんな私を支えている聖書の言葉があります。「安心しなさい。私だ。恐れることはない（マルコ 6・50）」、これは逆風に行き悩む弟子達に語りかけたイエス様の言葉です。彼らは一所懸命に舟をこぎ向こう岸へ渡ろうとしています。ですが湖上を吹き荒れる波風に生きた心地がしません。近づいてくるイエス様を幽霊だと思ひ込むほど弟子たちの心は恐怖心でいっぱいだったのです。

牧師1年生に限らず、私達は日々を生きる時実感するでしょう。私達の人々は時として凧だけでない、突然嵐のような場面がやってきます。そのよう

な時、私達はあたふたし、おじ惑いします。それは近づかれる主の姿を正しく見つめられないほどに。「もうだめかもしれない」、心はしばみ、押し寄せる現実に悲鳴を上げてしまいます。けれどもその時、イエス様の声が響きます。「私だ（私はある）」。これは、存在を肯定する圧倒的な言葉です。そして、この言葉を最後まで貫き、十字架にかかれたイエス様は復活されました。それは、その命が、このお心が他の何物にも滅ぼされることのない完全なものであることのしるしです。イエス様は来て下さった。ですから私達は信じるのです。神様の変わらないお心、この愛こそが、この愛だけが人生の中でどんなに逆風が吹き荒れ嵐がこようと私達の心を守り、平安へと導く確かなものだということを。

私達を乗せた船は80年の節目を迎え、今新しい航路へと漕ぎ出す時を迎えています。この主イエス・キリストの声を聴いた女性達の群れとして連帯していきたくて願っています。